

2021年1月18日

関係各位

岡谷電機産業株式会社

## 弊社に納入された樹脂材料のUL認証不適切対応に関するお知らせ

この度、京セラ株式会社より納入された樹脂材料の一部について、安全規格のひとつであるUL認証に対する不適切対応が確認されたとの連絡を同社より受けました。弊社製品を調査した結果、サージ対策製品に当該樹脂材料を使用していることを確認しましたので、お知らせ申し上げます。

### 1. 当該樹脂材料の使用状況

京セラ株式会社製 樹脂A：主にSPDのポッティング樹脂として使用

京セラ株式会社製 樹脂B：主にRSSAモールド樹脂として使用

### 2. 内容

京セラ株式会社で一部樹脂製品において、難燃性、絶縁性に関するUL認証の際に、実際の製品とは異なるサンプルで認証試験を行い、UL認証品と表記していたという不適切な対応が判明しました。この問題を受け、弊社は対象製品の出荷を停止いたしました。

現在、京セラ株式会社から当該樹脂材料を直接購入のうえ使用している製品は、サージ対策製品のみです。コンデンサ、ノイズフィルタ、センサ、LED等には直接購入の対象樹脂は使用しておりませんが、別途購入している材料への含有に関しては、現在調査中です。

### 3. 現状について

#### 【樹脂A】

樹脂Aは京セラ株式会社がUL申請した難燃グレード「3.0mmでV-0」に対して、今回の京セラ株式会社の社内試験でV-1相当であることが判明いたしました。弊社は本製品をULのV-0認証品としてULに製品申請している関係上、ULの判断が出るまで出荷停止とせざるを得ない状況です。

#### 【樹脂B】

樹脂Bは京セラ株式会社の社内試験で、申請通りの難燃グレードV-0が確認できたこと、弊社製品はUL認証品ではないことから、これまで出荷した製品の難燃性、ならびに今後の出荷に関して問題はないと判断し、出荷を再開いたします。

引き続き、樹脂Aについては、京セラ株式会社並びにULと今後の対応に関する協議を行います。また、併せて別途購入している材料に対する使用有無の調査を進めており、追ってご報告申し上げます。

お客様各位に多大なご迷惑をおかけし、また、詳細確認に時間を要しておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

以上